

～職業紹介事業の実績(7月)～

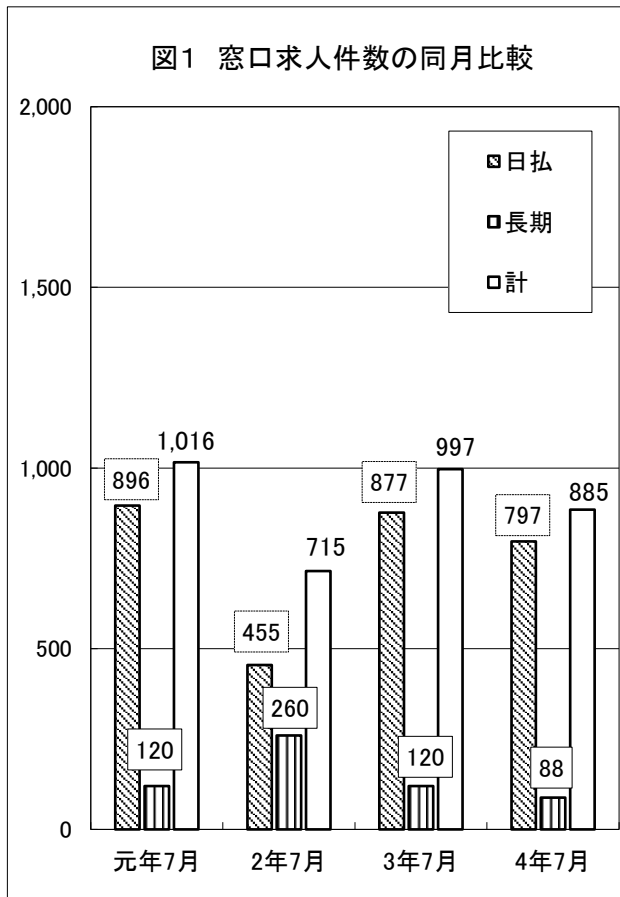
(1) センター窓口における求人件数及び紹介件数の概要

令和4年7月の職業紹介におけるセンター窓口からの求人件数及び紹介件数は、図1及び図2のとおり。

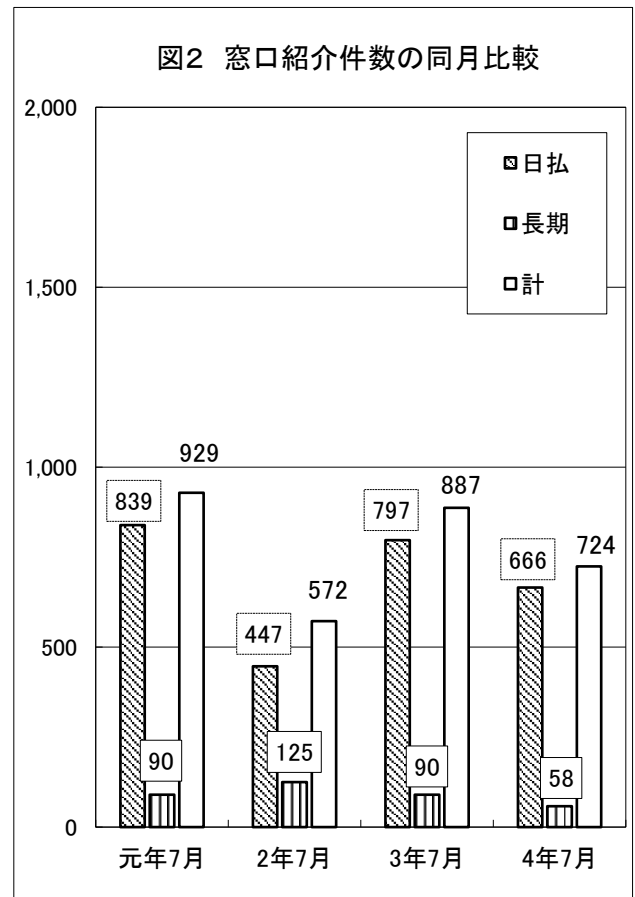
窓口求人件数は885件（前年同月997件）、112件の減少（△11.2%）であった。

窓口紹介件数は724件（前年同月887件）、163件の減少（△18.4%）であった。

窓口紹介件数を雇用期間区分別にみると、日払は前年同月比131件の減少（△16.4%）、長期は32件の減少（△35.6%）であった。



窓口求人	元年7月	2年7月	3年7月	4年7月	前年比	増減率(%)
日払	896	455	877	797	△80	△9.1
長期	120	260	120	88	△32	△26.7
計	1,016	715	997	885	△112	△11.2



窓口紹介	元年7月	2年7月	3年7月	4年7月	前年比	増減率(%)
日払	839	447	797	666	△131	△16.4
長期	90	125	90	58	△32	△35.6
計	929	572	887	724	△163	△18.4

*「長期」は、求人・紹介ともに延べ数（人数×日数）である

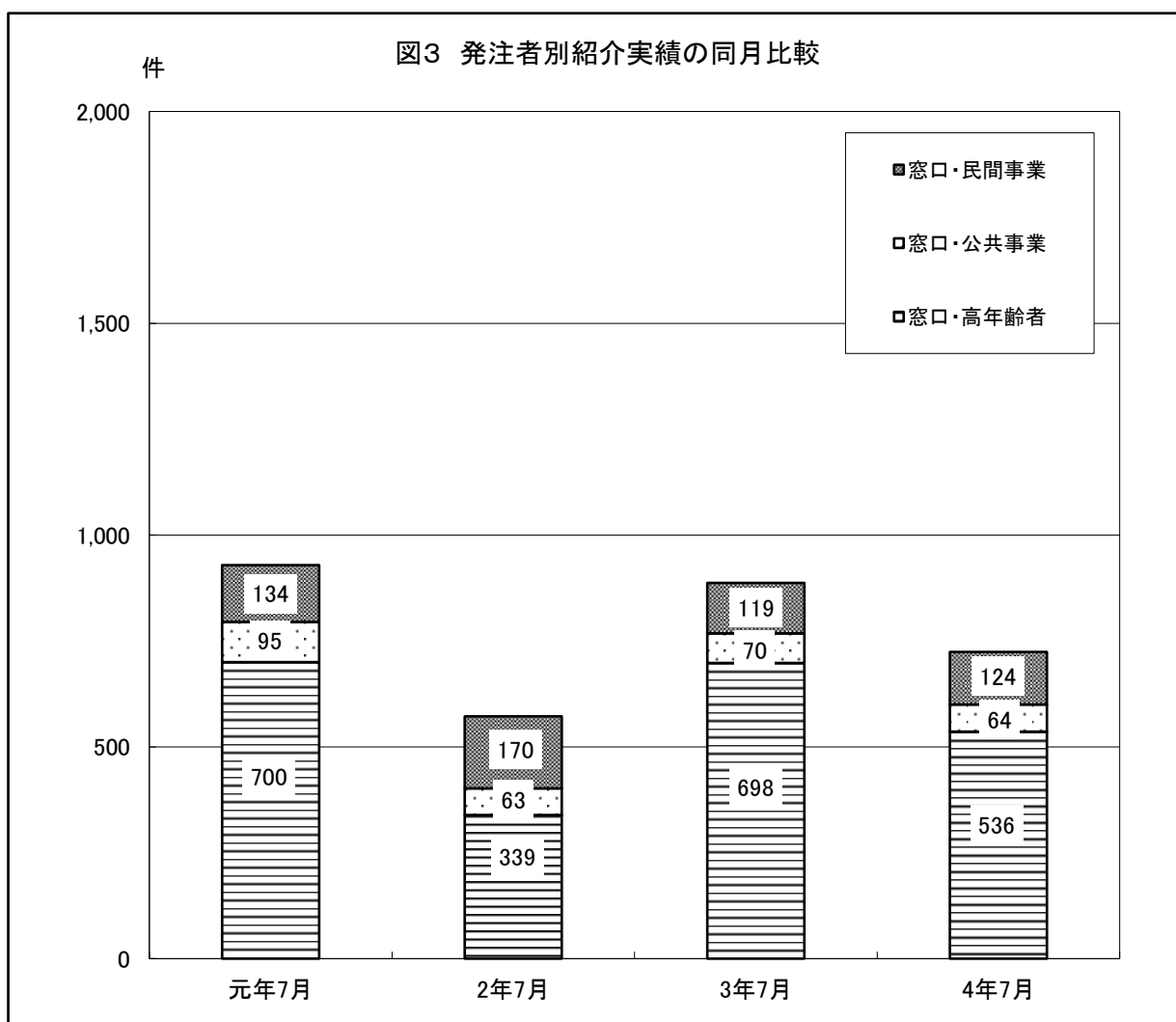
(2) 紹介区分別

センター窓口からの紹介実績は、紹介区分（仕事の内容（＝発注者）別）で以下のように分けられる。

- ①民間事業
- ②公共事業（特別就労対策事業以外で、都や区など公共団体が発注している清掃等の仕事）
- ③東京都の「高年齢者特別就労対策事業」（＝輪番紹介）

図3より、センター窓口からの紹介実績をみると、

- ①「民間事業」は5件の増加（前年同月比4.2%、なお、日払は35件の増加、長期は30件の減少）
 - ②「公共事業」は6件の減少（前年同月比△8.6%）
 - ③「高年齢者特別就労」は162件の減少（前年同月比△23.2%）
- 窓口計では、163件の減少（前年同月比△18.4%）となった。



	元年7月	2年7月	3年7月	4年7月	前年比	増減率(%)
窓口・民間事業	134	170	119	124	5	4.2
窓口・公共事業	95	63	70	64	△6	△8.6
窓口・高年齢者	700	339	698	536	△162	△23.2
窓口計	929	572	887	724	△163	△18.4

(3) 紹介実員数

ここでは紹介の延べ件数ではなく、「『何人』に仕事を紹介したか」という観点から、紹介実績の動向をみる。令和4年7月の紹介実員数（＝窓口計）は図4のとおり668人であった。（前年同月800人）

民間事業では、日払の紹介実員数は94人（前年同月59人）と長期は1人（前年2人）であった。

また、民間事業における窓口紹介実績の一日平均は、4.8人であった。

図4 紹介実員数の同月比較

		3年7月	4年7月	前年同月比増減数	増減率(%)
窓 口	民間事業	61	95	34	55.7
	公共事業	41	37	△4	△9.8
	高齢者特別就労	698	536	△162	△23.2
紹介実員数(窓口計)		800	668	△132	△16.5

～生活相談・応急援護事業の実績(7月)～

(1) 受付総数・相談件数（一日当たり受付数・相談数）

令和4年7月の相談受付件数（＝相談数（計））は図5のとおり219件で、3年7月に比べ68件の減少（△3.4件/1日平均）となり、6か月連続で前年同月比マイナスとなった。

新規来所件数は38件であった。

図5 受付・相談の月総数及び一日平均の前年同月比較

	月総数				1日平均			
	3年7月	4年7月	増減数	増減率(%)	3年7月	4年7月	増減数	
受付	275	210	△65	△23.6	13.8	10.5	△3.3	
新規	51	38	△13	△25.5	2.6	1.9	△0.7	
内 訳	医療相談	1	1	0	0.0	0.1	0.0	
	生活保護等	3	3	0	0.0	0.2	0.0	
	労働相談	17	4	△13	△76.5	0.9	0.2	△0.7
	応急援護	85	61	△24	△28.2	4.3	3.1	△1.2
	その他相談	181	150	△31	△17.1	9.1	7.5	△1.6
相談数(計)	287	219	△68	△23.7	14.4	11.0	△3.4	

* 来所者が1回の受付で複数の相談を行う場合があるため、受付件数と相談件数は一致しない

* 開所日数は、令和4年7月及び令和3年7月ともに20日間であった。

(2) 応急援護の内訳

図6-1及び図6-2のとおり、宿泊相談は月合計で前年同月比6件の減少(△19.4%)、給食相談は2件の減少(△9.1%)、物品相談は15件の減少(△50.0%)、交通費相談は1件の減少(△50.0%)となった。
 なお、7月の開所日数は、本年度及び3年度は20日間、2年度は21日間、元年度は22日間、であった。

図6-1 応急援護数(内訳)の同月比較

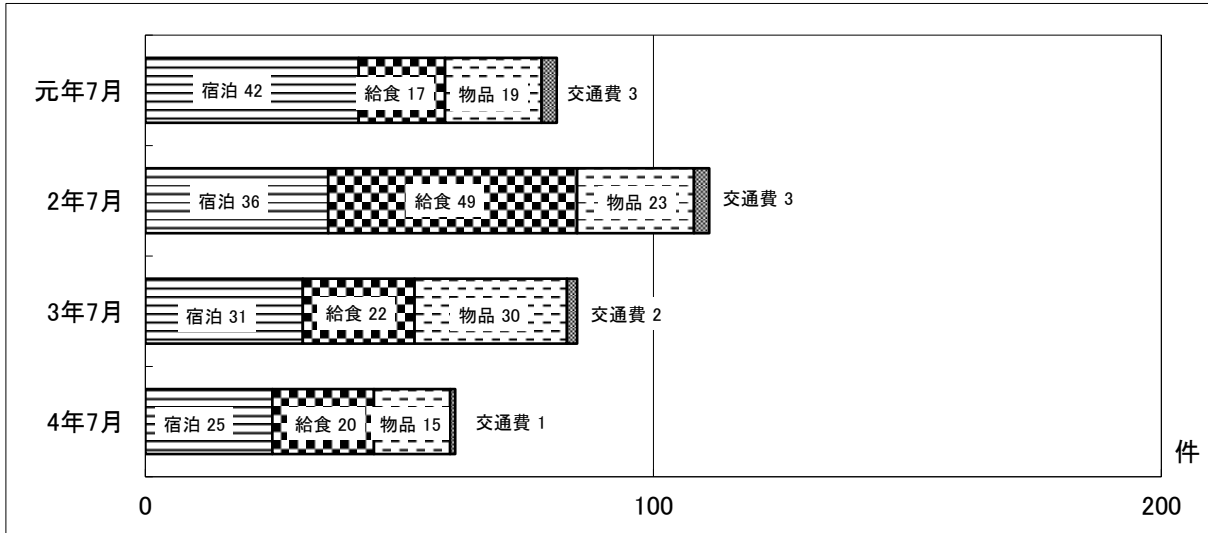


図6-2 応急援護数一日平均(内訳)の同月比較

